

# 授業科目 義肢装具学

【担当教員名】 菅原 和広、立石 学		対象学年	3	対象学科	理学
		開講時期	後期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	◎	◎	◎	○	
【概要・一般目標：GIO】 義肢装具の概念とその歴史を解説し、義肢装具の種類・構造・適応について理解する。また疾患別のリハビリテーションや義肢装具に関する諸制度とその運用についても理解を深める。					
【学習目標・行動目標：SBO】					
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 義肢装具の分類と名称および構造について説明できる。</li> <li>2. 健常歩行と義足歩行および装具歩行のメカニズムについて説明できる。</li> <li>3. 義肢装具の適応および義肢装具のアライメントの調整について説明できる。</li> <li>4. 義肢装具に関連する諸制度について説明できる。</li> <li>5. 義肢装具に関する理学療法プログラムについて説明できる。</li> </ol>					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	装具学総論（装具療法と理学療法）			5	講義、担当：菅原 和広
2	下肢装具の部品と機能			3	講義および演習、担当：菅原 和広
3	短下肢装具と長下肢装具			1,3	講義および演習、担当：菅原 和広
4	疾患別の装具療法と理学療法（脳卒中・脳性麻痺）			5	講義および演習、担当：菅原 和広 他
5	疾患別の装具療法と理学療法（脊髄損傷）			5	講義および演習、担当：菅原 和広 他
6	疾患別の装具療法と理学療法（糖尿病・リウマチ）			5	講義、担当：菅原 和広 他
7	疾患別の装具療法と理学療法（側彎症）			5	講義、担当：菅原 和広 他
8	疾患別の装具療法と理学療法（糖尿病・リウマチ）			5	講義および演習、担当：菅原 和広 他
9	義肢療法とリハビリテーション			5	講義および演習、担当：菅原 和広 他
10	切断者のリハビリテーション（断端管理・アライメント・理学療法の実際）			3,5	講義および演習、担当：菅原 和広 他
11	義肢の構造と適合			1,3	講義および演習、担当：菅原 和広 他
12	健常歩行と装具歩行、義足歩行			2	講義および演習、担当：菅原 和広 他
13	義足者の日常生活活動			5	講義および演習、担当：菅原 和広 他
14	車椅子と歩行補助具			5	講義および演習、担当：菅原 和広 他
15	まとめ			1-5	講義、実習、担当：菅原 和広 他
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		15 レクチャーシリーズ 理学療法テキスト 装具学	石川 朗、佐竹将宏、橋元隆	中山書店	2011・2,400円＋税
		15 レクチャーシリーズ 理学療法テキスト 義肢学	石川 朗、永富史子	中山書店	2011・2,400円＋税
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 出席状況と定期試験により総合的に評価する			【履修上の留意点】		